

笑顔で『ハ・ハ・ハ』運動

★運動の趣旨

岐阜県警では、年末に向けた交通死亡事故を抑止するため

- ① 「早」 (ハ) : 早めのライト・オン
- ② 「ハ」 (ハ) : ハイビームが基本
- ③ 「反」 (ハ) : 反射材の着用

によって夜間の交通事故防止対策を行い、その結果、交通事故が無くなれば、

- みんなが「笑顔」になる
- 一家団欒、みんな「笑顔」で生活できる
- 「笑顔」の輪が広がる

ことから、三つの対策の頭文字を取ってこの運動を策定しました。

運動の実施期間は、平成 28 年 11 月 8 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

★早めのライト・オン

夕暮れ時の交通事故を防止するため、日没時間の 30 分前にライトを点灯しましょう。早めにライトを点灯することによって、自分の存在を周囲に知らせる効果があります。

★ハイビーム

ハイビームはロービームの約 2.5 倍遠くまで見ることができ、安全確認の範囲が広がり、より安全な運転が可能となります。

道路運送車両法では、ハイビーム（上向き）を「走行用前照灯」、ロービーム（下向き）を「すれ違い用前照灯」と呼び、通常走行時は走行用前照灯を使用することとされています。ただし、対向車や先行車がいる場合は、ロービームに切り替えなければなりません。

★反射材の着用

反射材は、あなたの命をまもります。

夕暮れ時や夜間は、運転者に自身の存在を早く知ってもらえるよう、反射材用品を利用しましょう。

※詳細については、リーフレットを参照